

2023年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科											
ビジネスコミュニケーション2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	藤岡 喜美子			実務経験	有	職種	公益社団理事				
担当教員紹介											
社会的起業の創業やそこで働く人の人材育成を行う。復興支援型地域社会雇用創造事業においては、女性の創業支援に力を入れ実績を残している。創業スクール、起業支援、1000以上の個別コンサルティングの実績がある。「中小企業新戦力発掘プロジェクト」アドバイザー（中小企業庁、全国中小企業団体中央会）、「ひとつづくりの切磋琢磨による地域創生実行会議」等委員を歴任。											
授業概要											
仕事を行う際に必要な能力や技術についてのビジネススキルには、「対人スキル」「目標達成スキル」等がある。 「対人スキル」では、コミュニケーションを上手くとれて人間関係が良好になり、結果として仕事がスムーズになる場合があり、「目標達成スキル」では考え方が整理され、目的が明確になり的確な目標をたて、それを管理し進めていくことで目的を到達できるようになる。											
到達目標											
仕事を行う際に必要な能力や技術についてのビジネススキルには、「対人スキル」「目標達成スキル」等がある。 「対人スキル」では、コミュニケーションを上手くとれて人間関係が良好になり、結果として仕事がスムーズになる場合があり、「目標達成スキル」では考え方が整理され、目的が明確になり的確な目標をたて、それを管理し進めていくことで目的を到達できるようになる。 する											
授業方法											
この授業では社会人として仕事をする上で必要となる「対人スキル」「目標達成スキル」について身につけるために、必要事項、解説を説明する。											
成績評価方法											
試験・課題	60%	試験と課題を総合的に評価する									
平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
社会人として仕事をすることを想定すること。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗により授業内容が前後する場合もある。開講時間の変更になる場合もある。											
教科書教材											
好感度アップ ビジネスマナー/トレンスアクト											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス 授業概要、ビジネススキルの必要性を理解できる										
第2回	目標達成スキル（1） 目標設定スキル（実情を知る力、適切な目標を設定する力、評価基準を明確にする力）を理解できる										
第3回	目標達成スキル（2） 目標設定スキル（実情を知る力、適切な目標を設定する力、評価基準を明確にする力）を実践できる										
第4回	思考スキル（1） 思考スキル（ロジカルシンキング、クリティカルシンキング、ラテラルシンキング）を理解できる										
第5回	思考スキル（2） 思考スキル（ロジカルシンキング、クリティカルシンキング、ラテラルシンキング）を実践できる										

2023年度 日本工学院専門学校	
情報ビジネス科	
ビジネスコミュニケーション2	
第6回	管理スキル（1） 目標管理スキル（進捗管理、軌道修正、反省事項を活かす）を理解できる
第7回	管理スキル（2） 目標管理スキル（進捗管理、軌道修正、反省事項を活かす）を実践できる
第8回	管理スキル（3） タスク管理スキル（業務の細分化、重要度・優先順位、業務分担）が理解できる
第9回	管理スキル（4） タスク管理スキル（業務の細分化、重要度・優先順位、業務分担）が実践できる
第10回	管理スキル（5） 時間管理スキル（業務の所要時間、業務の優先順位、バッファ）を理解できる
第11回	管理スキル（6） 時間管理スキル（業務の所要時間、業務の優先順位、バッファ）を実践できる
第12回	リーダーシップスキル（1） リーダーシップスキル（信頼関係、ミッション、ビジョン）を理解できる
第13回	リーダーシップスキル（2） リーダーシップスキル（信頼関係、ミッション、ビジョン）を実践できる
第14回	マネジメントスキル（1） マネジメントスキル（マネジメントの重要性、マネジメント手法）を理解できる
第15回	マネジメントスキル（2） マネジメントスキル（マネジメントの重要性、マネジメント手法）を実践できる